

## YONG SOON MIN

「在日コリアンをめぐるトランスナショナル・ポストコロニアル・マルチカルチュラルな移動と交差—盧興錫を事例に—」

“Flows and Intersections in the Transnational, the Postcolonial and the Multicultural for the artist, Fung Sok Ro”

### Abstract:

本講演では、2002年に開催された光州ビエンナーレ企画展「THERE: Sites of Korean Diaspora」で私自身の作品に含めた在日コリアンのアーティスト盧興錫について論じる。ビエンナーレの関連事業であったギャラリーツアーやトーク、シンポジウムに参加するまで、盧は日本を出て韓国に行ったことが一度もなかった。さらに、盧は「無国籍」という立場に置かれていたため、韓国に赴くには韓国政府との間で様々な調整を行う必要があった。本人に大きな影響を与えたこの訪韓をきっかけに、盧は韓国の旅券を取得することを決める。他の在日コリアンと同様に、盧はこれまでに自身の人生やアイデンティティを物質的にも精神的にも大きく変化させるような判断を迫られてきた。日本生まれの在日コリアンである盧は、帰化によって日本国籍を取得することを選ばず、韓国政府の支援を受けている大韓民国民団とも関わることを拒み、しかし、ためらいを感じながらも朝鮮総連のアイデンティティと交渉しながら生きていくという難しい道を選んできた。このような状況の中にあっても、盧は自身の主体性を探求し、明確にしていくために、力強い芸術活動に取り組み続けているのである。

### Representative works:

“THERE: Sites of Korean Diaspora”

Catalogue edited by Yong Soon Min, Gwangju Biennale Foundation, 2002

“XEN: Migration Labor and Identity,” 2004

Catalogue edited by Yong Soon Min, Ssamzie Space, 2004

“transPOP: Korea Vietnam Remix,”

Catalogue edited by Yong Soon Min & Viet Le, Arko Art Center, Arts Council Korea, 2008